

記者発表資料

H27管内交通安全施設整備工事で
「間接工事費実績変更方式」を試行

昨今、工事発注において予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調となる工事が相次いでいることから不調・不落対策を試行しております。

今回発注する「H27管内交通安全施設整備工事」については、幹線道路である一般国道16号及び20号における市街地部の工事であり、交通量が非常に多く、資材置き場等の確保が困難な箇所も考えられるため、標準的な積算と実勢価格に乖離が生じることが予想される工事です。これらのことから、以下の試行を行います。

① 「間接工事費実績変更方式」

本工事は交通量が多い市街地の工事で工事箇所も点在しており、沿道状況等により制約を受け、資材運搬・交通規制において標準的な積算と施工実績に乖離が予想されるため、実績の妥当性を確認のうえ共通仮設費（率分）を変更する「間接工事費実績変更方式」を試行します。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、都庁記者クラブ、神奈川県政記者クラブ、八王子記者クラブ、立川市政記者クラブ、青梅・西多摩記者クラブ、相模原記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省関東地方整備局 電話 048-601-3151(代)
技術管理課 課長補佐 海津 義和 (かいづ よしかず)

相武国道事務所 電話 042-643-2001(代)
副所長 中原 浩慈 (なかはら こうじ)
交通対策課長 今村 忠彦 (いまむら ただひこ)

} 対象工事の内容について

《間接工事費実績変更方式の工事概要》

- (1) 工事名 : H27管内交通安全施設整備工事
- (2) 工事場所 : (16号) 自) 神奈川県相模原市南区上鶴間三丁目
至) 東京都西多摩郡瑞穂町二本木
(20号) 自) 東京都調布市仙川町三丁目
至) 神奈川県相模原市緑区小淵
- (3) 工期 : 契約締結の翌日から平成28年3月31日までとする。(予定)
- (4) 入札方式 : 一般競争入札 総合評価方式 (施工能力評価型Ⅱ型)
地域密着型 施工体制確認型 施工箇所点在方式
間接工事費実績変更方式 難工事指定対象工事
- (5) 工事種別 : 維持修繕工事

(6) 工事内容 (概要)

車道舗装工1200m²、薄層カラー舗装工3100m²、切削オーバーレイ工200m²、標識工18基、防護柵設置工500m、防護柵撤去工500m、歩道舗装工100m²、道路土工1式、区画線工1式、排水構造物工1式、道路付属施設工1式、構造物撤去工1式

(7) 実績により変更を行う工種「間接工事費実績変更方式」

- ・ 共通仮設費 (率分) のうち、運搬費、安全費

(8) 実績により変更を行う理由

本工事は、一般国道16号及び20号における交通事故対策を目的とした交差点改良工事等を行うもので、小規模な工事箇所が点在する工事です。これらの幹線道路は市街地部に位置しており、車両及び歩行者の交通量が非常に多いので、1日に複数回規制帯の設置撤去が発生するような箇所です。また、当該箇所近辺には資材置き場等の確保も困難です。そのため、標準的な積算と実勢価格に乖離が生じることが予想される箇所であるため、「間接工事費実績変更方式」を試行するものです。

(9) スケジュール

- 入札公告 : 平成27年10月14日
- 入札日 : 平成27年11月9日